

東証が違約金請求

ジェイリース社長

「決算情報虚偽ない」

貸倒引当金の算定方法の見直しで過去の決算を訂正し、東京証券取引所から上場契約違約金の請求を受けた家賃債務保証業ジェイリース(大分市)は28日、「監査法人に提出した決算情報の事実自体に虚偽や間違いがあったのではない」との中島拓社長のコメントを出

した。

同社によると、これまでの決算に適正意見を出していた新日本監査法人(東京都)から、2019年3月期第2四半期決算の発表直前に大幅な引当金増額を求められ、対応したという。中島社長は「売り上げや利益は順調に推移している。公認会計士を役員に登用するなど内部統制を一層強化し、市場の信頼を回復できるよう全力を尽くしていく」としている。